別紙様式1

令和5年度　学校評価表

（ 中間 ・ 最終 ）

三原市立本郷小学校　　校番（17）

a 学校教育目標	夢大きく心豊かな児童の育成 ～知・徳・体　キラリと光る三つ巴っ子～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】（自校の使命） 自分を愛し，夢を語る児童の育成 【ビジョン】（自校の将来像） 地域を愛し，確かな学力と豊かな心を持ち心身共に健康な子どもを育成し，地域・保護者から信頼される学校

評価計画						自己評価					改善方策	学校関係者評価			
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月 h 達成値	2月 h 達成値	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価 イ	ロ	ハ	m コメント
確かな学力	すすんで学び，よく考え豊かに表現する力を育てる。	◎誰もが学ぶ喜びを感じる，主体的で対話的な学びの創造 ★論理的思考力・コミュニケーション能力育成の場の設定	○既習事項と関連づけ，児童が主体的に考えるための課題設定の工夫 ○児童の発言を引き出す，教師のファシリテート力の向上 ○一人1回以上の研究授業による，授業改善	○授業が楽しいと感じている児童の割合（%） ○学ぶことで自分が変容していると感じている児童の割合（%）	90 80										
		◎基礎・基本の学力向上 ★学力テスト等目標値達成率の向上 （国語科・算数科）	○学期末テスト,CDTの結果を分析し，重点課題を明らかにした授業改善 ○三つ巴っ子タイムの充実	○学期末テスト80点以上の児童の割合（%） ○CDT学力テストの結果	80 全国平均以上										
豊かな心	地域を愛する心をもつとともに，夢や目標をかなえるための生活習慣を身に着けさせる。	◎コミュニティースクールの導入にむけた，地域（人・もの）を活用した学習の推進 ★GT招聘，地域学習の推進 ★周りの人への感謝の気持ちを表現する児童の育成	○地域ゲストティーチャーや読書ボランティアなど外部人材を積極的に活用 ○各教科，道徳の時間，総合的な学習の時間などにおける，地域学習の充実 ○学校内外の人と積極的に関わり，感謝の気持ちを伝える活動の充実	地域に貢献できていると感じている児童の割合（%）	60										
		◎児童の自己肯定感，自己有用感を醸成する取組の推進 ★HyperQ-Uにおける学級満足群の児童の割合の向上	○支持的風土の学級経営 ○家庭との連携 ○ふれあい相談室，SC，SSWなどの人材活用による，組織で児童を支援する仕組みづくり	HyperQ-Uにおける学級満足群の児童の割合（%）	80										
健やかな体	体力を高め，食に対する高い意識を育てる。	○基礎体力の向上 ★鉄棒・縄跳びの推進	○体育科授業の工夫と改善 ○鉄棒・なわとびカードの活用	○ 二重跳びを1回以上跳べる児童の割合（%） ○ 逆上がりのできる児童の割合（%）	60										
		◎食育の推進・基礎的生活習慣の確立 ★早寝，早起き，朝ごはんの推進	○食育指導・保護者啓発活動の実施 ○集中取組期間の実施	○集中取組期間に早寝・早起き・朝ごはんに取り組めた児童の割合（%） ○集中取組期間に自分が決めた量を食べきる児童の割合（%）	80 90										
信頼される学校	地域や家庭の願いに応えるとともに，15年間を見据えた教育を行う。	◎情報を公開し，説明責任を果たし，満足度向上 ★月1回以上，学校だより・学年・学級だよりの発行	○学年・学級通信，学校だより，メール配信システムやホームページでの情報発信 ○学級懇談会，個人懇談会をとおして説明責任を果たす。	保護者へのアンケートによる情報発信への満足度の割合（%）	90										
		○働き方改革 ★次世代の働き方への体制づくり	○時間外勤務の短縮 ○計画的な定時退校日の実施	時間外勤務月45h以下を6か月以上実施	100										

本年度の重点目標については◎印で示す。

【j：自己評価　評価】
A：100≦（目標達成）　B：80≦（ほぼ達成）＜100
C：60≦（もう少し）＜80　D：（できていない）＜60

【l：学校関係者評価　評価】
イ：自己評価は適正である。　ロ：わからない。
ハ：自己評価は適正でない。